

☆第48回 Osaka スノー祭典☆

日時 2月7日(土)～10日(火)

スキー場 志賀高原一ノ瀬スキー場

集合場所 玉造駅前 12時

水無瀬駅前 12時30分

申込期限 1月23日(金)

参加費：一般 57,000円

スキー協会員 54,000円

問い合わせ 紺谷 090-6913-4267
(22時まで)

大阪スキー協通信 No439

大阪府勤労者スキー協議会発行責任者 大久保 正二

〒537-0024 大阪市東成区東小橋 1-7-15 栄ビル 2F

TEL06-6753-7121 FAX06-6753-7128

メール★961skiy460@gmail.com ★yqk04665@nifty.com

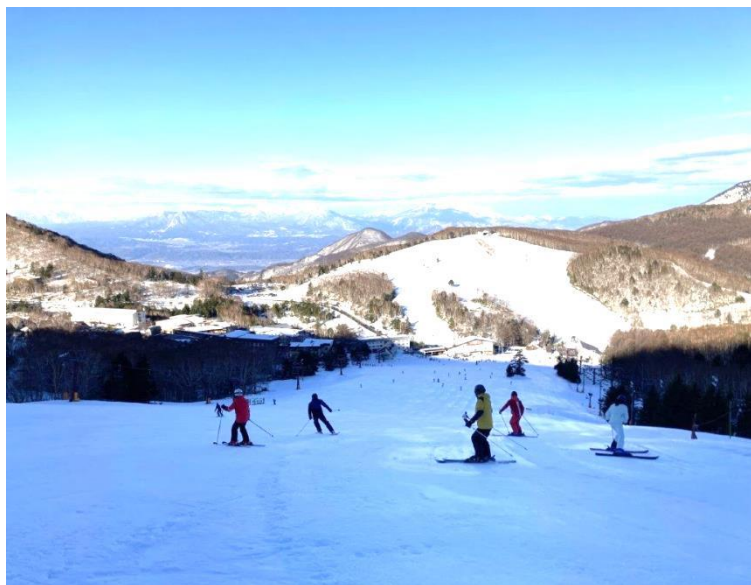
「大阪府勤労者スキー協議会」HP←検索

HP QR コードはこちらから→



☆2026年明けましておめでとうございます!!

新年の抱負



会員が主人公であり、会員のための行事を企画・実行するにあたり、『1/24からのババアアップ研修会の誘い』と『2/7からのOsakaスノー祭典』を企画しました。

これらの行事を通じ、会員ならびに一般（未だクラブ会員加入されていない方）の方々の参加により、会員拡大を目指しましょう。また、実行委員のメンバーが中心となり、森の宮駅周辺での街頭ビラ配りやスポーツ用品店等へのビラを店頭にならしていただきました。行事の実施にあたり、各クラブの会員さんを主体に、アイデア&工夫を組み入れ、安全で楽しいスキーを目指していきましょう。

大阪スキー協会長：大久保 正二(森の宮 SC)

2026年シーズンが始り午年の新年を迎え、あらためて明けましておめでとうございます。大阪スキー協各クラブ、会員を繋ぐ広報紙としてのスキー協通信の紙面の充実をはかり、あのクラブはあんな取組を行ってる。うちでもやってみよう、こんな風にすれば解決できると言った身近な記事を中心に掲載していきたい。往年の漫才師では、ごさいませんが小さなことからコツコツとやって行きたいと思います。

機関紙部長 小原 四郎(島本 SC)

2026年とはどんな年に、干支で言うと午年、飛躍の年にと行きたいところですが、コロナ禍も開けて前途洋々のはずが、先行きが見えにくい世の中です。私は80の大台に乗って1年目に、私もまだまだ伸び代は有るかなと思っています(笑)自画自賛!? 怪我の無いように、スキーやアウトドアをライフワークとして楽しく仲間と続けて行きたいと思います。そして飛躍の年に、スキー協指導員の皆さんクラブとスキー協を共に前進させて行きましょう!!その為にも、ぜひメイトひろばの購読を訴えます。

Let's enjoy skiing!! 八嶋 勝(エコーSC)

個人の抱負は終活にむけ、やっておきたい事のリストを作成しひとつでも実現したい。大阪スキー協活動としては目の前の事をコツコツやる。組織強化・拡大をみんなと一緒に楽しく明るくワクワクしながら取組めたらいいなあ〜と

玉井 はるみ(森の宮 SC)

今年こそ 八方のコブをスイスイと滑り降りたい！新雪をかつこう良く滑りたい！ キャーステキ・・・初夢？今はケガをせずに 90 才まで、いえいえせめて 85 才まで転びまわるのが目標です！本年もよろしくお付き合い頂きますようお願い致します。

竹中 美根子 (此花ファミリーSC)

今シーズンは早くから雪が降り皆さんシーズンインされていますね。私は何かと理由をつけトレーニングできてなくてしっかり滑れるのか不安ですが、綺麗な雪は見たいのでツアー参加します。ご一緒することがありましたら、よろしくお願いいたします。楽しいシーズンにしましょう！スノー祭典の参加もお願いします。

紺谷 ヤスエ (やっぱ ski ねん)

クラブのホームページからの加入やお友達紹介の加入など、新しいクラブ員の方々が増えました。新しいクラブ員が増えることで今まで気づかなかった新しい気づきがあります。大変ありがたいことです。もっと広い視野で取り組まないといけないなと感じています。来シーズンは、なんとクラブ30周年となります。クラブとして何か出来ればと思っています。

明星 栄子(大阪 RCSC)

初めて理事になって、はや半年、慣れた理事さんと違ってわからないことだらけですが、何でも聞いてみよう！言ってみよう！の姿勢でやらせてもらってます。皆が楽しくスキーができる為に、少しでも役にたてたら嬉しいです。今年も、宜しくお願いします。

林 容子(大阪 RCSC)

本来ならレベルアップを抱負としたい所ですが、10月に水泳で右足小指を骨折して約2ヶ月間運動禁止となり脚力も衰え、レベルアップどころか、元通りに滑れるのかも怪しい状態です。そこで今季は怪我なく安全第一なスキーを目指したいと思います。

加藤 エリ子(エコーSC)

寒さも厳しくなってきました。若いときは「さあー雪よ 降れ」と楽しみだったのですが、最近は嫌ですね。年齢(トシ)かな！去年は2人入会してもらい、6人になりました。嬉しいですね。さあ、老体にムチ打って滑るぞ！

野村 耕二(此花ファミリーSC)

今年も西淀川ファミリースキー(野沢温泉スキー場)を開催します。会員も増えて今年初めての平日日帰りスキーを計画、レディースデイ 2/18 水曜日(女性リフト無料)1台貸切バス開催しますので**皆様のご参加を募集**しています。

森岡 建治(西大阪 SC)

性格も、滑りもチンタラ、ダラダラ。関西ブロックの初滑りでも、レールターンができず、斜滑降もズルズル。「伸び代がある」と言う、慰めに、励まされ少しでも「ウマ〜く」なるよう頑張ります。実行委員長として、スノー祭典の成功に向けて奮闘します。

豊田 雅孝(黒姫 SC)

初級・中級・上級指導員を目指すクラブ員のフォローをしていくことです。それによって指導員のレベルアップとクラブ行事での指導体制の充実を目指していきたいと思います。そしてバスをだす行事(越年スキー、2月の流葉パラダイス、3月の野沢フェスティバル)の成功と一人でも多くのクラブ員拡大をめざします。

宮田 昌純(北大阪 SC)

天候にも恵まれ理解の深まる中央研修会!!



12月6日・7日の中央研修に参加しました。大阪からは5名が参加。今回は横手山スキー場でした。雪もあり、とても良い天気に恵まれました♪

研修では、伸展加圧と迎角がポイントだと感じました。プルークから内足リフトの練習がポジションの確認にもいいし自身の技術にもプラスになりました。

これによりベーシックパラレルターンも理解が深まりました。

神倉 充子(北大阪 SC)

関西 B 初滑り 2026 シーズンに向けレベルアップ!!



12月19日(金)～21日(日)で関西ブロック初滑り行事が開催され62名が参加(うち大阪から27名)。今年は雪の心配もなく天候も良く、きれいな雪景色を眺めながらレベルアップ3班・研修4班・養成2班に分かれての講習となりました。久しぶりに会う他府県の方々や初対面の方々とゲレンデや宿で交流できるのが関西ブロック行事の楽しみです。ただコロナ前のように1つの部屋に各クラブメンバーや他府県の方が集まる交流の事が縮小・夕食時も府県ごとに集まる(以前は

くじで座席を決める)ことになり少し残念かな。そんな中でもあちらこちらで個々に交流もでき楽しい時間でした。今回も京都・兵庫スキー協・島本行事の方から乗車があり、大阪からバスを出すことができ皆さんに喜んでいただき良かったです。

玉井 はるみ(森の宮 SC)

今回、関西ブロック初滑りで、“研修”の講師を務めさせていただきました。自分の所属クラブ(北大阪 SC)でも、一人で講習した事なかったので、私にとっては講師としても“初滑り”となりました。なので、講習前は吐きそうでした(っとか、行きのバスで吐きました)

今回、講師を務めるにあたり、教程や野瀬全国技術部長のYouTubeを見直し、初歩パラII・ベーシック・洗練Iへと続くスキー技術の系統性を改めて学び直せたこと、初滑り講習後の野瀬さんによる講師・技術部会の補講は、自分にとって実になるものが得られ、とても良かったな—と思いました。勉強の機会を与えて頂きありがとうございました。今後も精進していきたいと思います。

川村 千代(北大阪 SC)





関西ブロック初滑り一般レベルアップコースに研修コース参加メンバーと一緒に徳島から参加しました。大阪からのバスも利用でき、当日夜早くにホテルに着し身体も楽で、3日間天気にも恵まれて、志賀高原一の瀬ゲレンデはこの時期にしては雪も多く、担当指導員から講習ではたくさんのバリエーションを教えていただき、できなかったバリエーションもありましたが、少しずつでも自分の滑りにとりいれて、これからのレベルアップにつなげていきたいと思います。よろしくお願いします。山中指導員大変お世話になりありがとうございました。

割石 一志(エコーSC)

初級指導員の養成クラスで申込みさせて頂き、今回初めてこのようなスキー指導員の研修会へ参加しました。ちょっとした不安と大きな期待の中、約40年振りの志賀高原では、滋賀の池田上級指導員のクラスで6名の生徒の内、無資格・単位取得なしで参加したのは、自身のみだったところから初級を目指す自分にとっては、高レベルのクラスでしたが、池田さんのユニークで面白い中にも今シーズンのテーマに沿った分かり易いレクチャーで二日半の時間は、あっという間に過ぎた感じです。最終日“目合わせ“で初歩パラレルⅡの滑りを披露することになるなど全く予期していなかったのですが、極度の緊張感の中わからないうちにゴールしたというのが率直な感想です。でも、採点と講評を聞いて自身の課題がより明確になったとても有意義な研修になったことは間違いありません。池田指導員はじめアドバイス頂いたみなさんに心より感謝申し上げたいと思います。有難うございました。

中井 毅(西大阪SC)



12月とは思えない恵まれた積雪でスキーシーズンが始まりました。初すべり&初めての指導員育成研修会への参加で不安で一杯でしたが、初日、2日目は天気も良く雪質もベストコンディションで気持ち良く滑ることができました。初級指導員育成研修会は、受講者5人のうち既に初級指導員の資格を持っておられる方や、受験経験の方が3名で、初参加は私含めて2名でした。初参加の私にとってはやること全てが初めてのことで、ユーチューブでイメージトレーニングはしていたのですが、ビデオに映った自身の滑りはイメージとは程遠く、今シーズンやるべき課題がたくさん見つかりました。例年とは異なり、明確な目標をもって臨んだ初すべりは有意義な時間となりました。熱心にご指導いただいた講師の皆様、同じグループで滑りのご指摘いただいた皆様、同じお部屋で落ち込む自分を励ましてくださった皆様ありがとうございました。今シーズン頑張っていきます。

田中 弘子(島本SC)

＊第48回スノー祭典を成功させましょう！

11月27日 スノー祭典3回目の実行委員会を開きました。楽しい企画の具体化で交流会・タイムテーブル等どうしたら盛り上がるか話し合いました。「うたごえ」「クラブ間交流」「景品」「ゲームの内容」等々、久しぶりのポール体験、初めてのオフピステの取り組みもすすめていきます。司会をはじめ役割分担を決め、それぞれ相談しながら「楽しい祭典」を目指していきます。

スノー祭典実行委員会

